

「クラウド勤怠管理システム」による、バックオフィスの効率化・改善

高山印刷株式会社
岐阜県高山市本町 3 -7
<https://www.takayama-dp.com/>

課題

- ①非効率的な業務をなくし、本業に集中できるようにする（経営者の時間を作る）
- ②働き方改革に伴い、労働時間の客観的な把握ができる体制と整える
- ③「クラウド」で勤怠管理ができるようにすることで、業務や情報の属人化の排除、遠隔での勤怠管理を実現する
- ④従業員の労働における意識改革（有給取得の推進や残業削減）の布石とする

事業の効果、今後の展開

効果

- ・毎月の「集計作業」（約7時間）の雑務が消滅 修正確認作業の手間が減少
- ・従業員の勤怠状況をリアルタイムで正確に把握できるように
- ・作業の負担やアンバランスの発生を即時に発見することができるように
- ・自宅、移動中も含めてクラウドで労務管理ができるようになった

今後

- ・従業員による「残業申請機能」や「有休申請」といったワークフロー機能の活用が今後の展望
- ・現場の従業員が今の勤怠管理システムに慣れ、スマホやPCからジョブカンのマイページをもっと活用できる段階になって改めて該当機能の導入を検討する

実施内容

ジョブカンの導入

法令遵守と、なるべく手間をかけない設計

なるべく打刻による負担を、現場・チームリーダーにかけないようにしつつも、法令（残業）対応するために必要な最低限の「客観的打刻」ができること、管理部門でデータの出力/加工が自由にできることを、目指すのがよいと思われる。



打刻

ICカードやGPSなど、お好きな方法でお手帳打刻



出勤簿で確認

打刻情報はリアルタイムで反映



データダウンロード

100以上の項目から必要なデータだけダウンロード(CSV、Excel)

導入と業務フロー改善 タイムカードからの切替